

## 発達障害診療状況調査

### 1 目的

静岡県内の医療機関における発達障害児者の診療状況について、実態を調査することで、医療機関の現状を把握し、発達障害に対応できる医療機関の確保（充実）に向けた施策検討の基礎資料とするとともに、県民が活用しやすい形で医療・支援体制の情報として公表することで、県民の利便性の向上を図る。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査方法等

区 分	内 容
目 的	県民に対する発達障害を診療できる医療機関の迅速な情報提供
対象医療機関	静岡県内の小児科、精神科（心療内科、児童精神科を含む）を標榜する医療機関
調査項目	発達障害の診療有無、診療可能な発達障害の種別、診療可能な年齢、実施している診療、受診時の留意事項
調査方法	郵送及び電子メールによる調査票の回答依頼及び回収（一部業務委託）
調査開始	平成29年度（以降毎年度更新予定）
公表内容	医療機関の基礎情報（医療機関名称、診療科名称、住所、電話番号）及び調査項目における回答事項

#### (2) 回答状況

区 分	H30	R1	R2	増減(R2-R1)
回収率※	87.1%	80.1%	85.2%	+5.1%
医療機関数（公開同意）	119	111	129	+18

※ R 2 : 発送 676 件に対する回答 576 件 (85.2%)

### 3 調査結果 ※ 圏域別の集計は次頁参照

#### (1) 概要

- ・発達障害を診療可能な医療機関数（次頁①）は、前年度比+18 機関の 129 機関となり、各地域で均等に増加した。
- ・診断と心理検査が可能な医療機関数（次頁②）については、+8 機関の 64 機関となり、主に東部地域において増加した。

#### (2) 課題

- ・発達障害を診療可能な医療機関数（次頁①）に対する診断と心理検査が可能な医療機関数（次頁②）の割合が微減している。(56/111 (50.4%) ⇒ 64/129 (49.6%))
- ・診断と心理検査が可能な医療機関数（次頁②）では、熱海伊東圏域では実施できる医療機関がなく、賀茂圏域では10万人当たりで3.3機関となっているが、当該2機関への受診集中が懸念される。

⇒以上のことから、東部地域を中心に発達障害に係る専門人材の養成及び専門医療機関の確保が必要

発達障害を診療可能な医療機関調査（圏域別集計）

① 発達障害を診療可能な医療機関（圏域別）（単位：件）

地域	圏域	医療機関数				10万人当たりの医療機関数			
		H30	R1	R2	増減 (R2-R1)	H30	R1	R2	増減 (R2-R1)
東部	賀茂	4	4	5	+1	6.4	6.5	8.4	+1.9
	熱海伊東	6	6	6	-	5.8	5.9	6.0	+0.1
	駿東田方	17	18	23	+5	2.6	2.8	3.6	+0.8
	富士	13	11	11	-	3.5	2.9	3.0	+0.1
	東部計	40	39	45	+6	3.4	3.3	3.8	+0.5
中部	静岡	23	23	31	+8	3.3	3.3	4.5	+1.2
	志太榛原	14	12	10	-2	3.1	2.6	2.2	-0.4
	中部計	37	35	41	+6	3.2	3.1	3.6	+0.5
西部	中東遠	14	11	11	-	3.0	2.4	2.4	-
	西部	28	26	32	+6	3.3	3.1	3.8	+0.7
	西部計	42	37	43	+6	3.3	2.8	3.3	+0.5
計		119	111	129	+18	3.3	3.0	3.6	+0.6

② 上記のうち診断と心理検査が可能な医療機関（単位：件）

地域	圏域	医療機関数				10万人当たりの医療機関数			
		H31	R1	R2	増減 (R2-R1)	H31	R1	R2	増減 (R2-R1)
東部	賀茂	2	2	2	-	3.2	3.3	3.3	-
	熱海伊東	1	0	0	-	1.0	0.0	0.0	-
	駿東田方	7	5	11	+6	1.1	0.8	1.7	+0.9
	富士	8	6	6	-	2.1	1.6	1.6	-
	東部計	18	13	19	+6	1.5	1.1	1.6	+0.5
中部	静岡	11	10	12	+2	1.6	1.4	1.7	+0.3
	志太榛原	6	8	5	-3	1.3	1.8	1.1	-0.7
	中部計	17	18	17	-1	1.5	1.6	1.5	-0.1
西部	中東遠	7	7	7	-	1.5	1.5	1.5	-
	西部	17	18	21	+3	2.0	2.1	2.5	+0.4
	西部計	24	25	28	+3	1.8	1.9	2.1	+0.2
計		59	56	64	+8	1.6	1.5	1.8	+0.3

※各集計の人口は各年8月1日現在のものを使用している。